

(様式3)

事業所名 グループホームソフトハンド

目標達成計画

作成日: 平成30年1月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議への参加が少なく、近隣の他施設の参加はあったが、近隣の方の参加参加がない。運営推進会議録が第三者からは読み取りづらい。	ご近所様が運営推進会議への参加をしてもらうようにする。運営推進会議を第三者が見ても読み取りやすいようにする。	・近隣の方への声掛けを強くすると共に、興味の議題などを考え、協力して頂くようにする。運営推進会議だけでは無く避難訓練やイベント時も参加してもらえようとする。会議録も意見と回答をしっかりと記録するように工夫する。 12ヶ月
2	33	非常口手すりの隙間で、落下の危険性や転倒の危険性がある。	・避難の際に落下や滑ったりしないように安全を確保する。	・手すり下の隙間をネットなどで落下しないようにする。扉の段差も今以上に無くし車イスの出入りがスムーズに行えるように調整する。 2ヶ月
3				ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。